

広報しまだ 10月号 自治基本条例特集企画書（案）

【主旨】

平成 29 年 4 月施行を計画している自治基本条例の説明や制定作業の紹介を行うことで条例制定と制定の本旨である協働のまちづくり推進への理解と機運を高める。

【ページ概要】

■ 1 ページ目（自治基本条例の紹介）

呼びかけ（協働のまちづくりって何だろう？みんなで考えてみませんか？）

平成 26 年度市民アンケートの紹介

「自治」と「協働」とは？

自治基本条例とは？

■ 2・3 ページ目（協働のまちづくりや自治基本条例の必要性）

現在の島田市の状況（人口・税収の見通し）

自治基本条例での何が変わるか？

■ 4・5 ページ目

染谷市長・日詰教授などのコメント

自治基本条例を考える市民会議の紹介

【ページの詳細】

① 1 ページ目

■ タイトル

協働のまちづくりって何だろう？みんなで考えてみませんか？

■ リード

現在全国の自治体で制定されている「自治基本条例」県内では静岡市・牧之原市・川根本町・掛川市・焼津市が制定しています。現在、島田市でも協働のまちづくりを更に推進するために自治基本条例の制定を計画しています。

■ 71.3%

…この数字は平成 26 年度に実施した住民アンケートの「これからのまちづくりは、どのように進めればよいか。」という問いに対し、「市民と行政が協働で」と回答した人の割合です。

■ 「自治」とは？「協働」とは？

※「自治」と「協働」のわかりやすい説明

■自治基本条例とは？

市政運営や自治に関する基本理念および市民・議会・行政の役割と責務を明らかにするとともに、3者による協働のまちづくりに必要な仕組みやルールを定める条例です。

② 2・3 ページ目

■島田市の将来予想

- ・人口減少（現在、2045年、2060年の比較）
- ・税収減少（現在、予想できる範囲での比較）
- ・職員数（一般事務）減少（平成20年度、現在の比較）

■協働のまちづくりの必要性

※社会情勢の変化により発生した、行政だけでは解決できない課題（高齢者の見守り、子育て支援）。その課題解決のために必要な、市民が主体的に取り組まちょうづくりの仕組み作りの必要性の説明。

③ 4・5 ページ目

■染谷市長コメント（当事者）

■静岡大学 日詰教授コメント（有識者）

■牧之原・焼津・掛川市 市民コメント（自治基本条例制定市住民）

- ・自治基本条例で何が変わったか（具体例の提示）

■自治基本条例を考える市民会議の紹介

- ・これまで話し合った内容
- ・今後取り組みたいこと（市民からの意見聴取）
- ・現在悩んでいること

→市民への問いかけ